

White Board

◇惑星科学夏の学校 & フロンティアセミナーのご案内

◇人事公募

◇第6回宇宙科学研究助成候補者募集

◇惑星科学夏の学校 & フロンティアセミナーのご案内

今年もまた、夏の学校の季節が近づいて参りました。1996年度、惑星科学夏の学校 & フロンティアセミナーのご案内を致します。

日程

フロンティアセミナー：7月19日(金)～7月21日(日)

惑星科学夏の学校：7月21日(日)～7月24日(水)

場所

修善寺 YH

(静岡県田方郡修善寺町 4 2 7 9 - 1 5 2)

交通

東海道本線三島駅～伊豆箱根鉄道(30分)～修善寺駅～バス(15分)

世話人

フロンティアセミナー：佐々木晶(東大地質)

惑星科学夏の学校：戸田康史(東大地惑)

問い合わせ先

両者共通で、電子メールとFAXのみ

e-mail

wakusei96@gpsun01.geoph.s.u-tokyo.ac.jp

FAX 03-3818-3247

フロンティアセミナーのテーマ

リモートセンシングと惑星科学

Science Organizer：佐々木晶

夏の学校のテーマ

惑星地球の化学組成

～もういちどたしかめたくて…夏～

Science Organizer：はしもとじょーじ

我々の住む太陽系・惑星地球がどのような物質でつくられているかということは誰もが知っている常識であるべきものはずです。しかし、それがどのような根拠や証拠に基づいていてどれくらいの確かさで決められているものなのかということをしちんと理解している人は少ないと思います。そこで今回は太陽系・惑星地球の化学組成を統一的に見直すことで現在までに得られた知見を確認し、その限界と問題点について理解を深めることを目的にしてカリキュラムを編成してみました。

○太陽系の組成

太陽系の質量の99%以上は太陽にあります。したがって太陽の組成を調べることで太陽系の組成を知ることができます。太陽スペクトルを観測することによって、一部の元素についてはその存在度を決定することができますが、量の少ないものや同位体比などすべてを決めることはできません。夏の学校では惑星の材料である太陽系の組成がどのように決められているかについて解説してもらう予定です。

○惑星地球の組成

わかっていると思っっている地球の組成も意外なほど決まっています。地球表層の大気・海洋・地殻については直接に試料を分析することができます。しかし地球の質量の大部分をしめるマントルとコアについて得られる情報は間接的なものでしかなかったり、直接的ではあってもそれから得られたデータには大きな不確定さがついています。夏の学校では、まず惑星地球の形成モデルについて考察したのち、特に重要と考えられる問題を見直します。ここに含まれるトピックは、地球形成モデル、コアの組成(軽元素の混入)、マントルの組

成(Mg/Si比)、揮発性物質(H, C, N)の存在量の4つです。

基本的にはそれぞれのトピックについて、その分野の専門家の方に1時間程度の講演をして頂く予定です。講演者・参加者ともに議論についてまわる「不確定さ」というものを軸にして物事を考えていけたらと考えています。

(編集委員会より)

惑星科学夏の学校に対しては、本年度より日本惑星科学会が多少の援助を行う予定です(本号掲載の運営委員会議事録・総会議事録をご覧ください。

◇人事公募——獨協医科大学 物理学教室

- | | | | |
|---------|--|-----------|--|
| 1. 公募人員 | 講師1名 | 6. 書類提出先 | 〒321-02 栃木県下都賀郡壬生町北小林880
獨協医科大学 物理学教室
野上謙一 |
| 2. 研究内容 | 教育・研究分野
物理学教室では現在、宇宙物質実験、物性理論の研究を行っています。着任後は物理学講義、学生実験を担当して頂きます。教育、研究に熱意のある方。40才までで、博士の学位を有するか取得見込みの方。 | 7. 問い合わせ先 | 獨協医科大学 物理学教室
野上謙一
Tel: 0282-87-2116(直)
e-mail: nogami@dokkyomed.ac.jp |
| 3. 着任時期 | 決定後なるべく早い時期 | | |
| 4. 提出書類 | 履歴書研究業績リスト
主要論文別刷りまたはコピー3編以内(リストに○印)
これまでの研究概要(A4版1枚)
これからの研究展望(A4版1枚)
教育に対する抱負 (A4版1枚)
推薦書または応募者についての意見を聞ける人1~2名の氏名及び連絡先 | | |
| 5. 公募締切 | 平成8年7月31日 | | |

◇(財)宇宙科学振興会——第6回宇宙科学研究助成候補者募集

財団法人宇宙科学振興会(理事長・関本忠弘)では、下記の研究助成候補者を募集しています。関心のある方は募集要領・申請書を請求の上、お申し込み下さい。

1. 助成対象

宇宙理学(地上観測を除く)及び宇宙工学(宇宙航空工学を含む)に関する独創的・先駆的な研究活動を行う若手研究者(昭和31年4月2日以降生まれの者に限る)。なお、大学・研究機関等、所属長の承諾を得て応募して下さい。

2. 助成件数及び助成金額

1件300万円

3. 応募期限

平成8年10月31日(必着のこと)

4. 問合せ先

229 相模原市由野台3-1-1

宇宙科学研究所内

(財)宇宙科学振興会事務局

電話 (0427) 51-1126・FAX (0427) 51-2165